

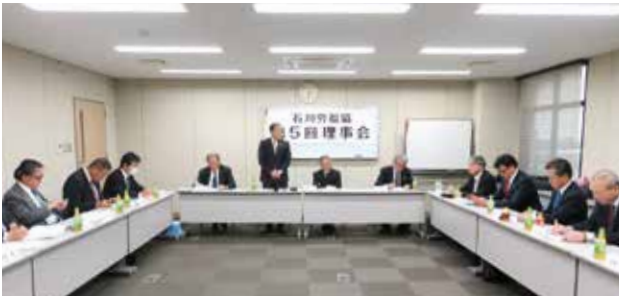


いしかわ労福協

第 623 号 2019年12月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

労福協第5回理事会を開催



労福協は、12月17日(火)フレンドパーク石川において第5回理事会を役員16名の出席で開催した。

西田満明理事長が、自治体要請行動に触れ、先月までに全ての自治体への要請を終えることができたが、日程調整や関係部局の認識の違いなどにより首長との面談が昨年よりも少なく、次年度の取り組みについての課題であると述べ

て開会し、報告では、中川博専務理事が前回理事会以降における取り組み状況を報告した。続いて各会員団体からの業務経過が報告され、一連の報告案件を了承した。

協議事項では、2020年度活動方針(案)については来月下旬までに意見等を集約し、次回理事会にて承認を求めるとした。また、今年度中に開催する研究集会やライフ・サポートセンター代表者会議の開催日程を確認したほか、該当事案が無かったことから改正が遅れていた再雇用制度の導入などにかかる就業規則等の改正についても満場一致で承認された。

今回の理事会において、第59回通常総会を2020年6月18日(木)13時30分からフレンドパーク石川にて開催することを決定した。

第20回LSC事務担当者研修会

石川労福協ライフ・サポートセンターは、12月10日(火)フレンドパーク石川において、第20回ライフ・サポートセンター事務担当者研修会を開催した。

9地域のライフ・サポートセンター事務担当者及び主催者事務局が参加し、2020年度予算(案)の作成、2019年度会計の決算スケジュール、経理処理における注意点など年度末に向け

での事務処理について、事務局から提案・説明をした。質疑では、参加者から日常の経理処理、次年度予算の編成と決算スケジュール等についての意見・要望等が出された。

また、毎年実施している事業団体チラシの配布と事業団体支援活動についても事務局から要請し、各地域とも取り組み活動の確認がされた。



食とみどり、水NW 第14回定期総会 連合石川総研 第21回定期総会

食とみどり、水を守るいしかわネットワーク

連合石川、労福協、全農林などで構成する「食とみどり、水を守るいしかわネットワーク」は、12月24日(火)フレンドパーク石川において第14回定期総会を開催した。総会には、関係団体より33名が出席し、西田満明代表(連合石川会長・労福協理事長)が「グローバルな視点から食べるものに困窮する海外の子ども等へお米を贈る取り組みとして始めたものだが、子ども等が特に日常で接する機会の少ない農林漁業の体験を通じ、自然・食料の重要性を感じ・考えるきっかけになっている。この事業を皆さんとともに行うことができたことに感謝する。」と述べ、提案されたすべての案件を全会一致で承認した。最後に澤信俊副代表が「職場ではできない活動に今後とも参画していただきたい。」と締めくくり定期総会を終えた。

連合石川総合生活開発研究センター

また、この総会終了後、同会館において、連合石川総合生活開発研究センターが第21回定期総会を開催し、澤信俊理事長が「第2次世界大戦後、世界経済の秩序をアメリカ主導の資本主義経済として構築してきたが、新興国の発展・アメリカ経済の衰退で市場原理主義へと移り、加えて高度情報化社会の振興で、技術・科学を支配した者が台頭する極めて危うい時代に入ったと考える。しかし、根底には一人ひとりの生活がある。これを支えるためにもシンクタンクとして役割を果たしていきたい。」と

述べ、昨年度に行った調査・報告書等の報告と新たな調査取り組みの提案をすべて承認した。

叶秋男副理事長が「進化・高度化し続ける情報化社会を上手に使いこなすのも生活を守る一助であり、また、一方でアナログなサービスが衰退することへの対応策でもある。」と述べ総会を締めくくった。

餅つきボランティア

さわやかU (NPO いしかわ介護ボランティアセンター)は、12月7日(土)金沢市円光寺の円光寺文化センター子ども食堂において、恒例の年末餅つきボランティアを開催した。

会場は、子ども食堂を利用する家族やさわやかUのボランティア・役員等50名が参加し、予定していた6臼の餅を搗いた。

餅つきでは、蒸したもち米が冷める前にボランティアや役員がある程度の餅にした後、ボランティアの介添えで子どもが餅つきを体験した。

出来上がったお餅は、餡子やきな粉、大根おろしをつけて、参加した子ども等がワイワイがやがやと美味しく食し、早めの年末行事を楽しんだ。



これからの行事予定

(12月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
12月25日	水	勤文協 第69回勤労者美術展 特別展(最終日)	県庁 19F
1月7日	火	2020 新春の集い	ANA クラウンプラザホテル金沢
10日	金	金沢市はたらく人にやさしい事業所表彰式	金沢市役所
11日	土	勤労者互助会 会員交流映画観賞会	ユナイテッドシネマ金沢
15日	水	白山・野々市 LSC 2020 新春の集い	白山市学習センター
〃	〃	金沢 LSC・連合かなざわ 2020 年 NEW・YEAR 旗開き	ANA ホリデイ・イン金沢スカイ
16日	木	中部労福協 第4回幹事会(～17日)	三重県
21日	火	金沢大学寄付講座	金沢大学
22日	水	七鹿・羽咋 LSC、連合七鹿羽咋 2020 新春の集い	いこいの村能登半島
25日	土	輪島・穴水・珠洲・能登 LSC、連合能登 2020 新春の集い	ホテルこうしゅうえん
〃	〃	自主福祉運動説明会(石川製作所労組)	白山市労働会館

第11回親子・お友達ケーキ作り



加賀地域 LSC は、毎年恒例行事となっている『親子・お友達ケーキ作り』を 20 組 44 名の参加のもと、12 月 14 日(土)セミナーハウスあいりすで開催しました。挨拶では募金のお願いと、今年のアンケート結果を報告し、ほとんどの方が「講師がいなくても参加したい。」という結果で、講師なしの開催に至った事を報告しました。今後も講師は継続して探します。作業は口頭で順に説明しながら、レシピを見て行いました。親子で力を合わせ、生クリームを泡立てたり、いちごをスライスしたり、危なっかしくてハラハラする場面もありましたが、楽しそうにケーキを完成させていました。小さなお子さんは、もっばらいちごと生クリームの試食に明け暮れていました。買ってきたかのようなケーキがいくつも出来上がっていました。ほとんどの方が、ケーキと記念撮影をして、嬉しそうに帰っていかれました。

日頃、忙しいお父さん・お母さんにとっては、親子で調理をする機会は少ないかもしれません。そういう意味でも短時間ではありますが、親子のふれあいがもて、有意義なものになったと感じています。なお、集められた募金は、来年 3 月に加賀市に寄附し、児童福祉事業に充てられます。今後も LSC の行事・活動をアピールしていきたいと思います。

加賀地域 LSC 事務局長 御館 啓太



中部会館協第 2 回幹事会

中部会館協(中部労働者福祉会館協議会)は、12 月 5 日(木)福井市のユニオンプラザ福井において、令和元年度第 2 回幹事会を開催した。

幹事会には、急用で不参加となった 1 会員以外全員が出席して開かれた。

上野貞彦会長(フレンドパーク石川)の開会挨拶に続き、事務局より前回幹事会で口頭報告した北部所属の 1 会員の脱退を全国会館協幹事会で正式に確認されたことが報告された。この会員は、東日本大震災直後の風評被害などで経営不振が続き事業継続を断念した経緯が添えられ、止むを得ない状況により一同了承した。

各会員から、消費増税や本年度も大規模な自然災害や天候不順に起因した業績不振、会議室リフォームでの利用増など業況と施設運営の報告があり、それぞれに意見や情報を交換した。

事務局より継続審議となっていた「総会・幹事会の開催機会の見直し」については、総会や幹事会の開催時期はこれまで通りとするものの、会員間で情報交換の機会を増やすため、総会開催当日の前段に幹事会を設けることで年 4 回の開催とすることを決定した。

勤文協

『第69回勤美展』開催

石川県勤労者文化協会と石川県が主催する「第69回石川県勤労者美術展」が、12月4日(水)から12月8日(日)まで、金沢勤労者プラザにて開催された。冒頭、金沢子ども歌の会によるミニコンサートの後、開会式は勤文協中川博副会長、石川県商工労働部田村博課参事兼課長補佐の主催者あいさつで始まり、来賓あいさつ、審査委員の紹介を経てテープカットの後開幕した。

今年度は日本画 14 点、洋画 50 点、書道 48 点、

写真 67 点、手工芸 35 点の合計 214 点の応募があり、訪れた人たちは熱心に作品に見入っていた。

また、各部門の厚生労働大臣賞、県知事賞、県議会議長賞を受賞した 14 作品は、「県庁特別展」として12月20日(金)から25日(水)までの6日間、県庁19F展望ロビーにて展示され、来庁者や休憩時間にくつろぐ職員の日を楽しませた。



日 本 画



厚生労働大臣賞
『華やかに舞う』
黒田 美智子<内灘町>



石川県知事賞
『旬菜』
中橋 博介<小松市>



金沢市長賞
『秀峰』
森田 正男<かほく市>

洋 画



厚生労働大臣賞
『生命力』
丸山 政廣<小松市>



石川県知事賞
『里の秋』
福村 肇<小松市>



勤文協会長賞
『海幸彦・山幸彦』
源田 貴子<津幡町>



金沢市長賞
『停留所』
岸田 つた江<七尾市>

書 道



厚生労働大臣賞
『藤村詩』
鞍田 幸栄<金沢市>



勤文協会長賞
『大伴旅人の歌』
大西 由美<金沢市>



石川県知事賞
『朧月夜』
花畑 雅子<野々市市>

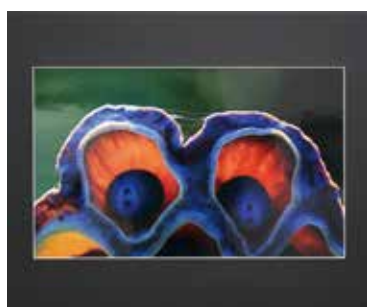


金沢市長賞
『人間萬事塞翁が馬』
高井 治<金沢市>

写 真



厚生労働大臣賞
『大急ぎ』
大山 善治<七尾市>



勤文協会長賞
『双眼』
長谷川 和子<金沢市>



石川県知事賞
『煌めく』
石田 福江<白山市>



金沢市長賞
『威風堂々』
星名 哲<かほく市>

手 工 芸



厚生労働大臣賞
『木象嵌木画 古民家』
岡田 金昭<金沢市>



勤文協会長賞
『軍艦島』
岡部 輝代<金沢市>



石川県知事賞
『激情』
前畑 信雄<野々市市>



金沢市長賞
『秋彩』
庄田 春枝<輪島市>



ATMのご利用が 社会貢献につながります!

【実施期間】2020年1月1日(木)～2020年6月30日(木)

実施期間中に、ろうきんATMや
コンビニATM(セブン銀行、ローソン銀行)を
ご利用いただいた件数1件増加※につき
10円の寄付を行い
北陸3県の各団体・事業を通じて

地域に社会貢献いたします。

※提携ATMごとに前年同月と比較し、増加した件数(支払・入金合計)が対象となります。
●ただし、期間中の寄付金額上限は150万円いたします。

富山県	富山県善意銀行
石川県	北國愛のほほえみ基金
福井県	福井県しあわせ基金

右記の北陸3県の
団体・事業へ
寄付いたします。



〈ろうきん〉の
キャッシュカード
ATMお引き出し
手数料が実質



〈ろうきん〉キャッシュカードは、コンビニATMなどご利用時
にかかるお引出し手数料をすぐにお口座へお戻しします。だか
らお引出し手数料は実質0円のお得なキャッシュカードです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の道徳

ろうきん

北陸ろうきん

— 2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ —

たすけあいの輪をむすぶ 「こくみん共済 coop」 スタート!

こくみん共済 coopがめざすのは、
みなでたすけあい、豊かで安心できる社会の実現。
私たちは、協力団体の皆さまと培ってきた
労働者自主福祉による事業と運動を
さらに強化・発展させ、
組合員の生活を支援していきます。

そして、その取り組みを広く発信していくことにより、
協力団体・組合員はもとより
生活者全体に広く展開します。



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ビットくん

住まい共済	火災共済・自然災害共済	こくみん共済	総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	自賠責共済	団体生命共済	交通災害共済	新セット移行共済

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop